令和5年度 医 学 部 一般選抜試験問題



金沢医科大学



令和5年度 医 学 部 一般(前期)第1次選抜 2月目

令和5年度金沢医科大学医学部入学者選抜試験問題 一般選抜(前期)【化学】2日目

次の(1)~(8)の設問に答えなさい。設問に特別指示のないものについては、解答群の中から答えとして適したものを 1つ選びなさい。指示のある設問については、それに従って答えなさい。複数選択の指示がある場合は、同一の解答欄に複数 マークしなさい。数値の解答は,指定されている桁数に従い解答すること。〔解答番号 1 】~ 43 〕

必要があれば次の値を用いなさい。

原子量 H:1 C:12 N:14 O:16 F:19 Na:23 Al:27 S:32 Cl:35.5 Fe:56 アボガドロ定数 $N_A = 6.0 \times 10^{23}$ /mol 気体定数 $R = 8.3 \times 10^3 \, \text{Pa·L/(mol·K)}$

ファラデー定数 $F = 9.65 \times 10^4 \text{ C/mol}$

 $\log_{10} 2 = 0.30$, $\log_{10} 3 = 0.48$, $\log_{10} 5 = 0.70$

(1) \bigcirc \bigcirc \bigcirc の原子やイオンのうち、 K^+ と同じ電子配置を持つものをすべて選びなさい。

- ① Ar
- ② Ca²⁺
- ③ C1⁻
- 4 F⁻
- (5) Mg²⁺
- (6) Na⁺

(2) ①~⑤の記述のうち、誤っているものをすべて選びなさい。

- ① 酸性塩である炭酸水素ナトリウムの水溶液は、塩基性を示す。
- ② 弱酸や弱塩基では、濃度が大きくなるにつれ電離度も大きくなる。
- ③ 酢酸水溶液中の酢酸イオンの数は、電離していない酢酸分子の数より少ない。
- ④ 弱酸や弱塩基の電離定数は、温度一定ならば濃度に関係なく一定の値となる。
- (5) 弱塩基の水溶液を強酸の水溶液で滴定するとき、フェノールフタレインが指示薬として適している。
- (3) 図はタンパク質をつくっているアミノ酸間の結合を表している。(i) ~ (iii) の問いに答え
 - (i) a, b, cに入る原子をそれぞれ選びなさい。 a: 3 b : [4
 - ① C ② H ③ O ④ N ⑤ S
 - (ii) 図のようなアミノ酸間の結合を特に何というか。 6
 - 水素結合
 アミド結合
 イオン結合
- ④ エーテル結合
- ⑤ エステル結合

- ⑥ グリコシド結合
- ⑦ ジスルフィド結合
- ⑧ ペプチド結合
- ⑨ リン酸ジエステル結合
- (iii) 鏡像異性体を考慮しない場合、グリシン2分子とアラニン1分子がこの結合でつながった分子にはいくつの異性体が あるか。 7 個
- (4) 1 mol の気体分子 A と 3 mol の気体分子 B が反応して 2 mol の気体分子 C が生成する反 応が、発熱反応であるとする。図中の実線は、ある条件における C の生成量と反応時間 の関係を表している。a ~ c のように条件を変えると、C の生成量と反応時間の関係 を表す曲線は、図中の破線①~⑤のどれに近くなるか。それぞれ答えなさい。
 - a 温度を上げる。
- b 圧力を下げる。 c 触媒を添加する。
- a: 8 b: 9
- c: 10

気体分子C の生成 反応時間

- (5) ①~⑤の記述のうち、正しいものを選びなさい。
 - ① どの物質でも、密度は、固体、液体、気体の順に小さくなる。
 - ② 一定量の気体の体積は、圧力に比例し、絶対温度に反比例する。
 - ③ 15 族元素の水素化合物の沸点は、同周期の14 族元素の水素化合物の沸点よりも高い。
 - ④ 密封容器内で、ある液体とその蒸気が平衡状態にあるとき、蒸発も凝縮も起こっていない。
 - ⑤ 分子構造がよく似た物質では、分子量が大きくなるほど分子間力は弱くなり、沸点は高くなる。

令和5年度金沢医科大学医学部入学者選抜試験問題 一般選抜(前期)【化学】2日目

(6)	1 ~ 7	の金属イ	オンに関する	(i)	~ (iii)	の問いに答えなさい。
-----	-------	------	--------	-----	---------	------------

⑤ Fe^{2+} ⑥ Pb^{2+} ⑦ Zn^{2+} (1) Ag^+ (2) Al^{3+} (3) Ba^{2+} (4) Cu^{2+}

(i) 水溶液が有色を示すものをすべて選びなさい。 12

(ii) ① \sim ⑦ の金属イオンのいずれか 1 種類を含む水溶液 $A\sim G$ を用い、実験 $1\sim 4$ を行った。水溶液 $A\sim G$ に含ま れる金属イオンをそれぞれ選びなさい。

A: 13 B: 14 C: 15 D: 16 E: 17 F: 18

実験1 希塩酸を加えると、СとDに沈殿が生じた。

実験 2 水酸化ナトリウム水溶液を加えると、 $B \sim G$ に沈殿が生じ、さらに過剰の水酸化ナトリウム水溶液を加えると、 D, F, Gの沈殿が溶解した。

実験3 クロム酸カリウムを加えると、A, C, Dに沈殿が生じた。

実験 4 アンモニア水を加えると、 $B \sim G$ に沈殿が生じ、さらに過剰のアンモニア水を加えると、B、C、Fの沈殿が 溶解した。

(iii) Fe^{2+} が 1.0×10^{-3} mol/L 含まれる水溶液に、硫化水素を通じて硫化鉄を沈殿させるためには、水溶液の pH の値が 20.21 より大きければよい。

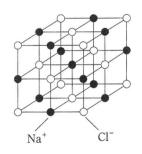
20 と 21 に当てはまる数字をそれぞれマークしなさい。

なお、硫化水素は水に溶解すると、次式のような電離平衡が成立する。ただし、硫化水素の水への溶解度は、pH にか かわらず常に 0.10 mol/L とし、FeS の溶解度積は $2.5 \times 10^{-9} \text{ (mol/L)}^2$ とする。

 H_2S \implies 2 $H^+ + S^{2-}$ 平衡定数 $K = 1.0 \times 10^{-21} \, (\text{mol/L})^2$

(7) 次の文を読み、(i) ~ (v) の問いに答えなさい。

図は塩化ナトリウムの結晶構造である。ナトリウムイオン Na⁺ と塩化物イオン CI⁻ の間に 働く主要な引力を静電気力といい、このような結晶を「ア」という。「ア」は一般的 に融点が A く, B い。結晶のままでは電気を C が、水に溶かしたりすると 電気を D ようになる。塩化ナトリウムの結晶は、どちらのイオンの配位数も イ で、 1個のイオンに配位する イ 個のイオンは正八面体の頂点に位置している。単位格子内の Na^+ と Cl^- の数はどちらも \Box D 個であり、 Na^+ も Cl^- も \Box と同じ配置をとっている。



(i) ア と エ に当てはまる語をそれぞれ選びなさい。

ア: 22 エ: 23

- ① 共有結合結晶
- ② 金属結晶
- ③ 分子結晶
- ④ イオン結晶

- ⑤ 体心立方格子
- ⑥ 面心立方格子
- ⑦ 六方最密構造

(ii) イ と ウ に当てはまる数字をそれぞれマークしなさい。

イ: 24 ウ: 25

(iii) A ~ D に当てはまる語句の組合せ(A, B, C, Dの順)として適切なものを選びなさい。 26

- ① 高, 硬, 通す, 通さない
- ② 高, 硬, 通さない, 通す
- ③ 高,柔らか,通す,通さない

- ④ 高, 柔らか, 通さない, 通す ⑤ 低, 硬, 通す, 通さない
- ⑥ 低、硬、通さない、通す
- ⑦ 低,柔らか,通す,通さない ⑧ 低,柔らか,通さない,通す
- (iv) フッ化ナトリウム NaF は塩化ナトリウムと同じ結晶構造をしていて、Na⁺と F⁻のイオン半径は、それぞれ 0.116 nm と 0.119 nm である。NaF の単位格子の一辺の長さは何 nm か。

27 . 28 29 nm

(v) NaF の結晶の密度は何 g/cm³か。

30 . 31 g/cm³

令和5年度金沢医科大学医学部入学者選抜試験問題 一般選抜(前期)【化学】2日目

(8) 次の文を読み, (i) ~ (v) の問いに答えなさい。

乳酸は、鏡像異性体をもつヒドロキシ酸の一つであり、ポリマーを形成することが知られている。

分子量 188 のエステル A 23.5 mg を完全に燃焼させたところ, 二酸化炭素 49.5 mg と水 18.0 mg が牛じた。A を希硫酸で 加水分解すると、乳酸と化合物 B および化合物 C が生成した。B に炭酸水素ナトリウムを反応させると二酸化炭素が生じた。 C は分子式が $C_4H_{10}O$ であり、単体のナトリウムと反応して水素を発生した。また、C を二クロム酸カリウム水溶液で酸化 すると化合物 D が生成した。C と D をそれぞれ塩基性条件下でヨウ素と反応させると、いずれも黄色沈殿が生じた。

(i) エステルAの分子式を求めなさい。なお、原子が1つの場合は $\boxed{1}$ をマークしなさい。また、 H_5 のような場合は 0 5 としてマークしなさい。

C 32 H 33 34 O 35

(ii) 化合物 C の異性体は、C 自身を含めて何種類考えられるか。ただし、鏡像異性体も含めて答えなさい。

36 種類

(iii) 問(ii)で解答した化合物 C の異性体のうち、ナトリウムと反応しないものは何種類か。

37 種類

(iv) 化合物 B, C および D をそれぞれ選びなさい。

B: 38 C: 39 D: 40

- ① 安息香酸
- (2) 酢酸
- ③ アセトアルデヒド
- ④ エタノール

- ⑤ エチルメチルエーテル ⑥ エチルメチルケトン ⑦ ギ酸
- ⑧ 1-ブタノール

- ⑨ 2-ブタノール
- ① プロピオン酸
- (v) ポリ乳酸は生分解性の高分子であり、廃棄されても微生物によって二酸化炭素と水に分解 される。ポリ乳酸が完全に分解され、標準状態 (0℃, 1.0×10⁵ Pa) で 11.2 L の二酸化炭 素が発生したとすると、分解されたポリ乳酸は何gか。ただし、ポリ乳酸は図に示すくり 返し単位のみからなるものとする。なお、5gのような場合は、0 5 0 としてマーク しなさい。

41 42 . 43 g